令和7年~8年度

伊丹市2年制高龄者大学講座

仮名日記の世界

~ 『土佐日記』·『和泉式部日記』~

『土佐日記』は、紀貫之が土佐守の任期を終えて帰京の途につき、京の自邸に帰り着くまでの旅を記したものです。しかし、単なる旅の実録ではありません。

当時、男性は変体漢文で日記を書いていて、記録が主体でした。ところが、紀貫之は 仮名を用い、作者を女性に仮託することによって、虚構を取り混ぜ、登場人物の会話や 和歌、心の動き、情景などを生き生きと表現し、和文の日記文学を創始したのです。

『和泉式部日記』は、現代では女流歌人の第一人者と評価される、和泉式部とその恋人

である帥宮敦道親王との交情を、二人の贈答歌を軸にして記した作品です。参考として、 『和泉式部集』も適宜取り上げるつもりです。なお、和泉式部は、敦道親王の死後、

一条天皇の中宮彰子に出仕して、紫式部や赤染衛門の同僚になっています。

男性が書いた記録風な日記、女性が書いた恋愛にまつわる日記という、異なった仮名日記 の世界を一緒に旅してみませんか。

★ 講 師 日本古典文学研究者 近藤 美奈子氏

★ 期 日 令和7年4月24日(木)~令和9年1月28日(木)

12:45~14:15 (第2·4木曜日)

15回/年 2年間(全30回) の講座です

★ 場 所 サンシティホール 講座室(1)

★ 対 象 60歳以上の伊丹市民

★ 定 員 48名(申込者多数の場合は抽選)

★ 費 用 2,500円(15回分/年)

★ 締切日 <u>3月27日(木)必着</u>



受講生募集

紀貫之(百人一首より)

~令和7年度(1年目) 講座日程表~					
第1回	4月24日	第6回	7月10日	第11回	11月13日
2	5月8日	7	7月24日	12	11月27日
3	5月22日	8	9月25日	13	12月11日
4	6月12日	9	10月9日	14	1月8日
5	6月26日	10	10月23日	15	1月22日

申込方法 「往復はがき」又は「FAX」又は「メール」にて住所・氏名(ふりがな)・年齢・

電話番号(FAX)を記入し「仮名日記の世界」係と明記し下記までお申込み下さい。 《窓口受付(はがき持参)も可です。電話不可》

送付先 〒664-0023 伊丹市中野西1-148-1 伊丹市立サンシティホール

TEL: 783-2350 FAX: 785-2461 メールアト・レス: sunhall@bca.bai.ne.jp